

ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 TEL 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。

“ボランティア連絡会 総会開催”

ボランティア「できる人が、できる時に、できる事を」

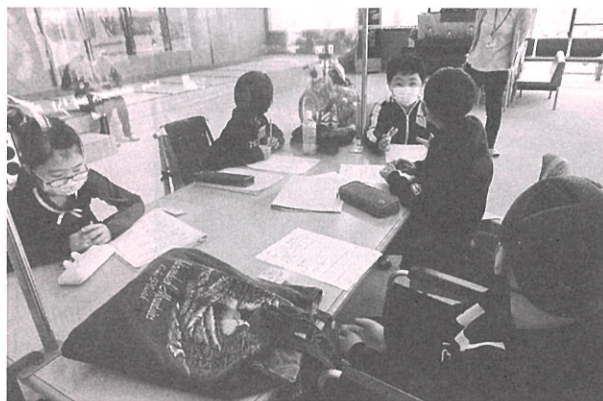
ボランティア活動の様子

ちょっとやってみようかな・・・

▶ボランティア「横づな」



▶こども福祉教室あいむ



去る3月29日、松川町社会福祉センター会議室にて、ボランティア連絡会の総会が開かれました。コロナ禍の中、総会が開けるか前々から検討しましたが、幸いこの地域では感染者が出ていない事などから、感染対策をしっかりとりながら短時間での総会となりました。

当日は、連絡会からの活動報告、会計報告に続き例年だと各グループからの活動報告、事業計画を発表して頂くのですが、時節柄、このグループから発表して頂きました。コロナ禍により、活動したくてもまったくできなかったグループ、コロナ禍でも変わらずに、週何回かひとり暮らしの方へお弁当を届けられている、「ゆきわり草」の皆様、大変ありがたい事です。

連絡会として行うつどい「まっかワンダーランド」も開催できずでした。が、皆様にお計らいし、こんな時でもできる方法、こんな時だからこそそのやり方を考えて、今年は何とか開催しようという事になりました。1人でも多くの人に、ボランティアグループを知って頂き「できる人が、できる時に、できる事を」のきっかけとなり「ちょっとやってみようかな」の後押しになればいいなあと思います。開催の折には、是非皆様の参加をお願いします。

ボランティア連絡会 会長 佐々木 孝子

こんじわはー！

地域で食材を循環させる会です

みなさん、フード・ドライブリックという言葉を知っていますか。これは、家庭で余っている食べ物を持ち寄り、集めて地域の福祉団体等へ寄付する活動です。食品ロスをなくし、必要としている人に届けるシステムでもあります。

先日一部のファミリーマートでもフード・ドライブリックを始めるといふ新聞記事を読みました。ここ松川でも昨年からのコロナ禍の下、何かできないかと月に一回、食材配布を始めました。おかげ様で町内の企業や商店、住民の方々からの提供により続ける事ができています。

当日は米、カップ麺、菓子、乾麺、りんごジュース、ジャム、時には季節の野菜などを必要とされる方々にお渡ししています。また松川高校ボランティア部のみなさんにも協力していただき感謝の気持ちでいっぱいです。

これからもこの活動を続けていくためには、食材提供をしていただく事が欠かせません。ご家庭に余っている食材の一部を寄付していただくと有難いです。お米も1kgから受け付けています。ご協力よろしくお願いいたします。

🏠 食材お届け先…松川町社協



ほーい元気？

新型ウイルスによる感染症の発現が伝えられ、瞬く間に全世界に拡がり私達の日常生活を一変させてから、早くも一年半が経とうとしている。その間様々な対策が講じられ、長く待ち望んだワクチンの接種がようやく始まったが、感染拡大は一向に収まる気配が見られず、人々のいらだちは増大の一途をたどっている。おりしも世界最大のスポーツイベントである東京五輪が一年延期され、その行方が注目されてきたがその幕開けとも言える聖火リレーも始まり、IOCをはじめとする大会関係者は、何かあっても開催するとの意気込みでムード作りに躍起になっている。

終息の目的がたたない感染症による医療体制のひっ迫、昼夜を分かたぬ病院関係者の困窮、選手選考や練習会場、参加各国の感染状況、準備の遅れ等々。七月の開催までの道程は想像を絶するものがある。最近の世論調査でも、再度の延期もしくは中止を望む声が大半を占めている。思えば昭和39年に開かれた前回の東京五輪、戦後復興の象徴として多くの国民が熱狂し感動した場面が今でも鮮やかに蘇ってくる。

世界中の注目を集め日本を紹介する絶好の機会であるのだが、それも本来の姿で開催できればの話である。日本が、そして世界中が大混乱の中での開催強行となれば、より一層厳しい状況に追い込まれる事が懸念される。今こそ正しい判断が求められる時であるが、現実はその方向に動いていくのか。

北島 正隆